

## 別紙

## .事業評価総括表

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した費用(円)	交付金充当額 (円)	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道田原阿部山線道路修繕工事	高梁市	3,353,400	3,330,000	

(備考)事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道田原阿部山線道路修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高梁市		
交付金事業実施場所	岡山県高梁市成羽町布寄地内			
交付金事業の概要	盛土工 V=49.7m <sup>3</sup> 擁壁工 L=46.5m 舗装工 A=207m <sup>2</sup>			
総事業費(円)	3,353,400	交付金充当額(円)	3,330,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	3,330,000	
交付金事業の成果及び評価	道路の勾配修正を行うことで、路面排水の適切な処理を行い、地域住民の安全な通行を確保することが出来た。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	工事の請負	指名競争入札	赤木建設 株式会社	3,353,400
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
当路線の路肩修繕を再び継続して行うことで、危険性のある箇所を計画的に修繕する。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無	

(注)

事業ごとに作成すること。

番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。

契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。